

資料 1

1. 令和 6 年度事業報告について

本年度は以下の事業をおこなった。

1) 講習会の実施

別添資料 1 のとおり実施された。

2) 第 24 回症例研究学術大会の実施

令和 6 年 12 月 8 日（日）、第 24 回症例研究学術大会をハイブリッドで開催した。井尻朋人 大会長、山本吉則 準備委員長のもと、9 演題の研究発表と助成研究報告が行われた。

3) 雑誌「関西理学療法 第 24 巻」の発行

鈴木俊明 先生責任編集により「関西理学療法 第 24 巻」を発行した。内容は、令和 6 年 3 月 31 日に開催された一日研修会の基調講演ならびに各セミナーについて、令和 5 年 12 月に開催された症例研究学術大会における優秀演題論文、令和 5 年度助成研究論文などである。その他、原著論文、英文抄読、臨床 Q&A も掲載した。また、今年度開催の症例研究学術大会の抄録集も掲載した。

4) 理事会の実施（令和 6 年 8 月 8 日、11 月 1 日、12 月 8 日、12 月 22 日、 令和 7 年 3 月 3 日）

事業の運営について検討するため、理事会を開催した（5 回）。

5) 一日研修会の実施

令和 7 年 3 月 30 日、ハイブリッドで一日研修会を実施した。

令和6年度 関西理学療法学会 活動報告(講習会)

日付	区分	講習会等タイトル	講師名(敬称略)
R6.4.2	講習会(遠隔)	脳卒中運動学1	鈴木俊明
R6.5.7	講習会(遠隔)	脳卒中運動学2	鈴木俊明
R6.6.4	講習会(遠隔)	理学療法に必要なトップダウン評価	鈴木俊明
R6.7.2	講習会(遠隔)	動作分析に必要な運動と現象1	鈴木俊明
R6.7.14	講習会(対面・遠隔)	体幹を学ぶ	
R6.7.30	講習会(遠隔)	動作分析に必要な運動と現象2	鈴木俊明
R6.9.3	講習会(遠隔)	立ち上がり動作・着座動作1	鈴木俊明
R6.9.19	講習会(遠隔)	肩関節の研究と臨床応用	井尻朋人、白井孝尚
R6.9.20	講習会(遠隔)	運動学習の知識を活かす神経リハビリテーション実践-理論編-	福本悠樹
R6.10.6	講習会(対面)	運動器疾患の理学療法-肩編-	三浦雄一郎
R6.10.17	講習会(遠隔)	立ち上がり動作と立位でのADL動作における肩関節機能-基礎研究から臨床応用への展開-	井尻朋人、井上直人
R6.10.18	講習会(遠隔)	運動学習の知識を活かす神経リハビリテーション実践-知識の活かし方編-	福本悠樹
R6.10.29	講習会(遠隔)	立ち上がり動作・着座動作2	鈴木俊明
R6.11.5	講習会(遠隔)	歩行動作1	鈴木俊明
R6.11.22	講習会(遠隔)	理学療法研究実践法-これから研究を始める方へ-	鈴木俊明
R6.12.3	講習会(遠隔)	歩行動作2	鈴木俊明
R6.12.21	講習会(対面)	理学療法研究実践法-体験学習会-	東藤真理奈、福本悠樹
R6.12.22	講習会(対面)	臨床動作促通法	鈴木俊明
R7.1.7	講習会(遠隔)	歩行動作3	鈴木俊明
R7.2.2	講習会(対面)	臨床動作促通法	鈴木俊明
R7.2.4	講習会(遠隔)	体幹・骨盤の評価と運動療法1	鈴木俊明
R7.3.4	講習会(遠隔)	体幹・骨盤の評価と運動療法2	鈴木俊明
R7.3.30	講習会(対面・遠隔)	一日研修会	